

食流機構

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構
<https://www.ofsi.or.jp/>

2023

3 月号

No.327

OFSI

I N D E X

- 巻頭言 ②
- 第32回 優良経営食料品小売店等表彰事業受賞店決定 ④
- 令和4年度 輸出に取り組む優良事業者表彰
農林水産大臣賞受賞者 取組内容の紹介 ⑥
- <日本政策金融公庫>経営サポート特設サイトと
LINE公式アカウント ⑦
- 生鮮取引電子化推進協議会第2回オンラインセミナー ⑦
- 農林水産統計情報 ⑧

巻 頭 言

私の英語も大したことはありませんが、英語を使って仕事をした者として私の英語との付き合いについてお話ししたいと思います。

私が英語を本格的に勉強したいと思ったのは私が高校1年の秋のことでした。昭和42年、1967年です。

土曜日の午後であったと思いますが、たまたま立ち寄った熊本市内の書店で松本亨先生の「英語と私」という本が目にとまり、そこで立ち読みをして引き込まれその場でほとんど読んでしまいました。その本に書かれた松本先生の英語人生に感動し、その実体験に基づく勉強法に目を開かされた感じがしました。「よし、自分も英語会話を勉強しよう、そして、留学しよう」と思いました。

松本先生の本を読んで勉強の仕方がわかったような気がしました。特に、会話から入ることの重要性、暗記の重要性を教えてもらったと思います。そして、「英語で考える」ということを。その中で、英語を習得するうえで正しい発音がいかに大切であるかということを知りました。

それからすぐに松本先生のNHKラジオ英語会話を毎日聴き始めました。ちなみに松本先生は私が生まれた26年から私が大学2年になる昭和46年まで20年間にわたってNHK英語会話の講師をされました。最近のNHKの連続テレビ小説で「カムカムエヴリバディ」と言うドラマがありましたがこのカムカムエヴリバディというタイトルは松本亨先生が講師を引き継ぐ前の英語会話番組の時に流れていた導入曲の歌詞からとったものです。これは、「証城寺の狸囃し」の英語替え歌でした。ちなみに松本先生の番組では、Golden Harp という黒人のフォークソングの曲が導入曲でした。

ご存知の方も多いと思いますが当時のNHKの語学番組ではテキストのほかにソノシートというものが売られていました。薄っぺらなプラスチックのレコードで1カ月間の講座の内容が吹き込まれており私はラジオを聞くと同時にこのソノシートを使って反復練習をしました。高校時代は大学入試用の受験勉強が忙しくて暗記に多くの時間を費やした記憶はありませんが、大学に入ってから番組を聴いてすぐ暗記するとともに、ソノシートを何度も聞きながら、覚えきれていなかった高校時代の最初の番組から全部暗記する試みをしました。歩きながらは勿論、電車の中でも左手で口を覆い、右手で右耳を覆って電話の受話器のようにして自分の声を自分で聞きながら、周りの人には聞こえないようにして繰り返し暗記しました。どこへ行くにもナップサックにラジオ英語会話のテキストを忍ばせていました。ほぼ4年分を暗記しました。

私はその後、念願通り留学し海外勤務もしましたが、私の英語の基礎はこの松本亨先生の英語会話の暗記によって培われたと思っています。

暗記は大変ですが、英語会話の1年分くらい暗記すると、頭の中に会話が聞こえるようになりますし、本を読むときに音が聞こえるようになり、読むのも早くできるようになるという経験をしました。会話がまずあるということです。

なぜ会話を暗記をするのか、これはできるだけ多くの英語を頭の中に溜め込むということもありますし、難しい文章も一つ一つ分解すると人と人との会話だということではないでしょうか。会話には話す人の感情、気持ちが入ります。言葉はそういうものの積み重ねです。

そして、暗記を通じて痛感したこと、そしてその後の長い英語人生においても強く感じることは発音の重要性です。

松本先生の15分の番組の進め方は非常にシンプルでした。基本的には先生やパートナーの先生が読むのを聴いて反復練習するということです。最初に1週間分の会話を通して聞き、次にその日の会話を聴きます。そして、その日の会話に出てくる重要な単語がテキストの下欄外に掲載されており、これを一つ一つ先生の発音を真似て声を出して練習します。その次に本文の会話を先生、パートナーの先生の発音の通り、声を出して真似をします。基本的にはこの繰り返しで、松本先生は文法の説明など余計なことは殆どしませんし、番組ではできるだけ英語が使われていました。

このレッスンのうち、本文の会話の読み上げもイントネーションなども含めて生きた言葉のやり取りを体得する上で大事ですが、番組の中での単語の発音練習も特に大事だったと思います。我々日本人はどうしても子音の発音に弱いところがあります。子音の発音を大袈裟なぐらいに力強く発音することが英語が英語らしく聞こえる、あるいは英語として受け止めてもらえる秘訣です。

我々は、学校の英語教育の中で間違った発音が染み込んでおり、これを修正し、正しい発音を身につけるために余分の努力が必要になります。

私の場合はアール（R）とエル（L）の発音の違いを体得するのに何年もかかりました。間違った発音を最初に身に着けてしまうと、その修正に長期間を要するのです。私のアールとエルはまだ完全ではなく、聞き取りも十分ではありません。ティーエイチ（TH）やエフ（F）やヴィ（V）の発音はなんとかできますが、いまもって子音を子音らしく発音するために意識している自分がいます。

間違った発音を身につけるとこれが大きな障害になります。この悪い発音の癖を一旦覚えるとなかなか治らないのです。英語を勉強する上で足枷をつけられているようなものです。日本の英語教育の問題もそこに根本的な問題があります。英語のできない人が英語を教えているという悲喜劇が何十年と繰り返され、まだ十分に修正されていません。

小学5年生から英語を教えることが決まりました。早い段階から英語を教えることには賛成ですが、この英語のできない英語の先生の問題を解決しないと間違った発音を一生引きずる不幸な子供を今まで以上に作ることになります。現在の英語の先生を再教育して教壇に立たせようとしていますが、これは残念ながらあまり成功の見込みはないと思います。ひどいことを言うようですが、そして先生方のプライドを傷つけるようですが、英語のできない英語の先生には成功の見込みのない研修を施すより国語や社会といったほかの教科に転換してもらう方が結局は安上がりではないかと思います。英語の先生方も日本の英語教育の被害者なのです。少しお金がかかっても本当に英語のできる先生を探してくるしかないと思います。昔ほどではないと思いますが、今の日本の英語教育は英語のできない先生を再生産しているので、なかなか道は遠いと思わざるを得ません。

英語のできない先生の問題を抱えた学校の授業に満足せず、世の親たちは子供に学校以外で英語を習得させようとおかねをつかうことになるのです。

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構
会長 村上秀徳

第32回 優良経営食料品小売店等表彰事業 受賞店決定

食流機構では、農林水産省及び日本経済新聞社、そして日本政策金融公庫にご後援いただき、「優良経営食料品小売店等表彰事業」を実施しています。

この事業では、経営内容、仕入の工夫、販売促進、店舗管理、コスト削減、情報管理、人材育成等に焦点をあて、斬新な経営技術と業種の特性を発揮し、地域社会に密着しつつ収益性と成長性の高い経営により業績を上げている食料品小売店や商店街を発掘のうえ、表彰を行っています。

このたび2回の審査委員会を経て、農林水産大臣賞3点、農林水産省大臣官房長賞6点、日本経済新聞社賞6点、日本政策金融公庫総裁賞6点、当機構会長賞31点、当機構会長奨励賞2点、合計54点（商店街なし）の受賞が決定しました。

表彰式典については、令和5年2月22日（水）に東京都千代田区学士会館にて執り行われました。

各店舗の経営ノウハウデータはホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。

第32回 優良経営食料品小売店等表彰 受賞店（敬称略）

農林水産大臣賞（3店）			
業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（青果）	有限会社青果鈴テツ	鈴木 則昭	東京都中野区
専門食料品小売業（菓子）	菓匠庵 白穂	新澤 秀子	大阪府東大阪市
総合食料品小売業	フードショップヤマニシ	西尾 正博	岐阜県中津川市
農林水産省大臣官房長賞（6店）			
業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（食肉）	お肉のおかだ	西川 展世	滋賀県守山市
専門食料品小売業（酒）	有限会社三浦屋	三浦 義弘	鹿児島県出水市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社マシェリーアンジュ	宮岡 昭夫	東京都青梅市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社上田商店	上田 圭佑	三重県志摩市
専門食料品小売業（鮎寿し）	有限会社魚治	左寄 謙祐	滋賀県高島市
総合食料品小売業	ハイショップヤスイ	安井 宏未	岐阜県安八郡安八町
日本経済新聞社賞（6店）			
業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（菓子）	大木製菓有限会社	大木 浩一	埼玉県上尾市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社御菓子所まつ月	八代目 松井 友吉	愛知県豊田市
専門食料品小売業（菓子）	PomponChouchou- 花と菓子と -	小野 博美	大分県玖珠郡玖珠町
専門食料品小売業（豆腐）	京ヶ瀬豆富 まめ工房いとう	伊藤 玲子	新潟県阿賀野市
専門食料品小売業（惣菜）	有限会社橋勝商店	橋詰 真司	岩手県陸前高田市
専門食料品小売業（ジェラート）	株式会社 pcb -GELATERIA pa cherry b.-	益村 千代	鳥取県西伯郡南部町
日本政策金融公庫総裁賞（6店） ※次ページに続く			
業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（米穀）	お米のかいた	東口 洋一	大阪府泉佐野市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社六美	工藤 仁嗣	北海道小樽市
専門食料品小売業（シフォンケーキ）	HALE LANI	太田 恵子	静岡県浜松市中区

日本政策金融公庫総裁賞（3店）※前ページより続く

業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（干物）	株式会社 IMATO	東海 勝久	富山県射水市
総合食料品小売業	有限会社江崎ストアー	江崎 仁文	福岡県北九州市戸畑区
総合食料品小売業	澁江商店	澁江 龍也	長崎県対馬市

（公財）食品等流通合理化促進機構会長賞（31店）

業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（青果）	有限会社徳久商店	徳久 浩三郎	佐賀県西松浦郡有田町
専門食料品小売業（鮮魚）	株式会社 uotomum 魚菊	河合 孝治	京都府京都市上京区
専門食料品小売業（牛乳）	有限会社一実牛乳	多々良 佳弘	滋賀県草津市
専門食料品小売業（米穀）	有限会社米祐商店	加藤 元康	愛知県瀬戸市
専門食料品小売業（米穀）	らいすぴあ・いぐち	井口 健	和歌山県和歌山市
専門食料品小売業（パン）	長後製パン株式会社	齋藤 伸一	神奈川県藤沢市
専門食料品小売業（パン）	イッカクベーカリー	田畑 千秋	岡山県倉敷市
専門食料品小売業（パン）	株式会社 NOMO BAKERY	野本 功二	宮崎県延岡市
専門食料品小売業（菓子）	合資会社まさおか	正岡 崇	北海道河西郡芽室町
専門食料品小売業（菓子（かりんとう））	坪田菓子店	坪田 数夫	宮城県大崎市
専門食料品小売業（菓子）	有限会社ヒボポ -パティスリーカカオエトパリ中目黒本店-	桃澤 貴子	東京都目黒区
専門食料品小売業（菓子）	有限会社角屋悦堂	佐藤 浩正	新潟県新潟市西蒲区
専門食料品小売業（菓子（笹団子））	有限会社新潟森林農園	森林 幸男	新潟県新潟市秋葉区
専門食料品小売業（菓子）	パピヨン新宿店	鈴木 元	静岡県湖西市
専門食料品小売業（菓子）	有限会社マリーヌ洋菓子店	中村 嘉宏	愛知県豊明市
専門食料品小売業（菓子）	御菓子司秀清堂	渡邊 勝利	愛知県西春日井郡豊山町
専門食料品小売業（菓子）	こむぎことたまご。	柴山 浩一	愛知県清須市
専門食料品小売業（菓子）	御菓子処わたなべ	渡辺 光男	愛知県清須市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社 Preferred Impact Japan -パティスリーアンジュブラン-	大西 良	大阪府柏原市
専門食料品小売業（菓子）	かね寅	徳久 智之	高知県高知市
専門食料品小売業（菓子）	有限会社橋爪菓子舗	橋爪 秀樹	佐賀県嬉野市
専門食料品小売業（菓子）	パティスリーモンブラン	荒田 寿	鹿児島県出水市
専門食料品小売業（菓子）	菓心 いちしめ	一住連 正志	鹿児島県出水市
専門食料品小売業（豆腐）	有限会社白い虹安心堂	金谷 博貴	兵庫県尼崎市
専門食料品小売業（蒲鉾）	丸八蒲鉾 湊川店	豊永 雄一郎	兵庫県神戸市兵庫区
専門食料品小売業（蒲鉾）	株式会社ハトヤ	松本 敏郎	兵庫県姫路市
専門食料品小売業（寒天）	寒天工房 讃岐屋	福原 豪	東京都新宿区
専門食料品小売業（アイス他）	株式会社 HiOLI	西尾 修平	東京都目黒区
専門食料品小売業（干物・弁当）	有限会社夢や・あん梅・ぎん香・	藤井 哲夫	東京都港区
専門食料品小売業（ジェラート）	Refeli	石川 英理香	新潟県東蒲原郡阿賀町
専門食料品小売業（地域特産品）	株式会社但馬寿・おばあかふえ・	城内 正行	兵庫県美方郡新温泉町

（公財）食品等流通合理化促進機構会長奨励賞（2店）

業 種	受賞店名	代表者名	店舗所在地
専門食料品小売業（牛乳）	株式会社スギヤマ	杉山 公一	北海道旭川市
専門食料品小売業（菓子）	株式会社はとや	後藤 均	富山県小矢部市

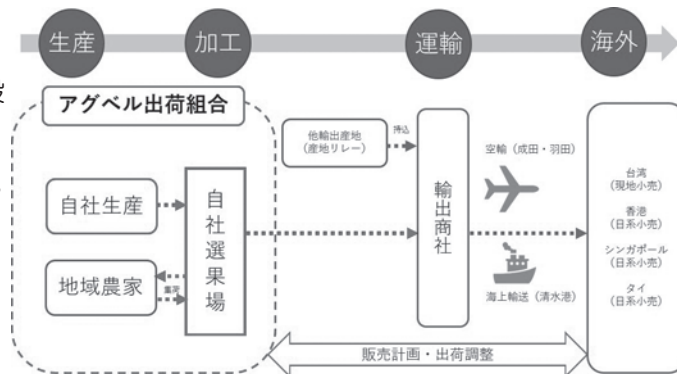
令和4年度 輸出に取り組む優良事業者表彰 農林水産大臣賞受賞者 取組内容の紹介

■ アグベル株式会社 <山梨県山梨市>

「若手が起点、民間選果場からの輸出で成功」

一取扱品：シャインマスカット / ピオーネ / 桃ー

- ・2017年に家業のぶどう農家を承継、輸出は2019年から開始。日本の果樹生産にインベーションを起こすため2020年に法人を設立した。2017年から4年で生産規模を10倍に拡大している。
社員平均年齢27歳。半数以上が県外出身者。
- ・自社選果場を運営。
近隣農家から直接集荷し、全量買い取り。
各農家は選果、梱包の手間が省け生産に集中できる。
- ・市場を通さないことで中間コストを削減し、輸出先へのリードタイムを短縮している。
- ・将来に向けて輸出産地の中核となる若手人材を育成し、独立を支援している。
- ・本年シャインマスカットを新たにカナダへ輸出した。

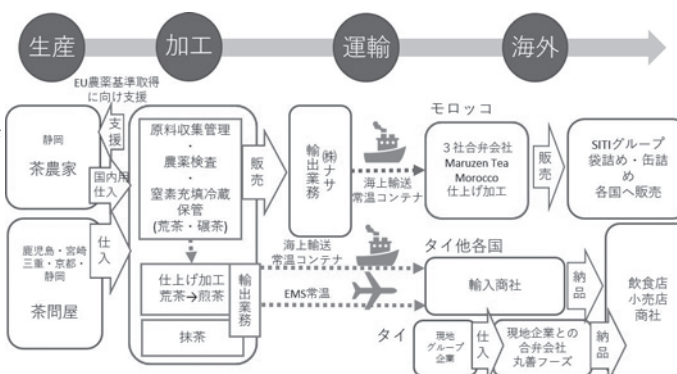


■ 丸善製茶株式会社 <静岡県静岡市>

「茶の集積地モロッコを活用し、日本茶を世界に！」

一取扱品：抹茶（碾茶） / 煎茶（荒茶）

- ・丸善製茶・国内包装機械商社ナサ・モロッコの茶加工大手との3社合弁企業「Maruzen Tea Morocco」を2018年に設立。
2019年にモロッコでの営業許可を受け、日本から荒茶・碾茶を届け、最終加工・袋詰め・缶詰を現地でを行い、世界へお茶を届け始める。
- ・2000年に有機JAS認証、2019年にエコサート認証、2022年にISO22000を取得し、安心・安全なお茶を海外に届ける体制を整えた。
- ・海外輸出のお茶を扱うためには、EU残留農薬基準を満たす必要があり、基準を満たした茶葉を農家より安定的に購入できる体制づくりを行うべく、静岡県内の希望する農家へGFPからの指導を実施。



※詳細については、当機構ホームページ上に『事例集』として掲載しています。併せてご覧ください。

生鮮食品の原産地表示の関係法令の遵守のお願い

農産物、畜産物及び水産物といった生鮮食品の原産地表示については、食品表示法第4条第1項の規定に基づき定められた食品表示基準（平成27年内閣府令第10号）に基づき、国産品にあっては都道府県名（農産物）、国産である旨（畜産物）又は水域名若しくは地域名（水産物）、輸入品にあっては原産国名の表示が義務付けられています。

しかしながら、昨今、全国各地において、生鮮食品の原産地について事実と異なる表示をして販売しているなど、食品表示法に基づく指示・公表等が行われる事案が連続して発生しています。

農産物、畜産物及び水産物の生産、流通及び販売に携わる皆様におかれましては、産地伝達の確認の徹底と、食品表示法を始めとする表示関係法令を遵守をお願いいたします。

＜日本政策金融公庫＞ 経営サポート特設サイトとLINE 公式アカウント

日本政策金融公庫 国民生活事業において小規模事業者の皆様には有益な情報をお届けすることを目的とした、経営サポート特設サイトとLINE 公式アカウントが開設されました。



〔掲載内容〕

- ・各事業者の経営取組事例＜業種別、地域別、課題別に検索可＞
- ・公庫が関与したサポート事例＜業種別、地域別、課題別に検索可＞
- ・活用可能な補助金、助成金
- ・専門家による経営疑問の解決策
- ・経営に役立つ手引きのデータや専門家による解説動画



「気づき」「知る」「学ぶ、実践する」に分かれたカテゴリでは、実名店舗の事例事例、リアルタイムで活用可能な補助金・助成金の紹介等がされています。当サイトの情報やサービスは、LINE の友だち追加機能で取得することもできます。

詳細は日本政策金融公庫「事業者 Support Plus」のページでご確認下さい。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/keiei/support-plus/index.html>

生鮮取引電子化推進協議会 令和4年度 第2回オンラインセミナー

2024 年の物流問題が目前に迫り、生鮮流通においても標準化とデジタル化への対応が不可避の中、物流標準化の現状と今後の対応の方向性について農林水産省の武田食品流通課長にご講演いただきます。ご興味のある方はぜひご聴講下さい。

- 日時：令和5年3月13日（月） 13：00～14：30
- 参加費：無料（オンライン形式）
- セミナー内容：生鮮食品等流通の標準化とデジタル化
～2024年の物流問題にどう向き合うか～
- 講師：農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 食品流通課長 武田 裕紀 氏
- 申込方法：<https://www.ofsi.or.jp/kyougikai/r4seminar/>
上記 URL 内参加申込フォームからお申し込み下さい。
- 申込期限：令和5年3月8日（水）
- その他：セミナー資料はデータで事前にお送りする予定です。
- 主催：生鮮取引電子化推進協議会 事務局

農林水産統計情報

令和4年4月～令和5年3月までの公表予定より
(https://www.maff.go.jp/j/tokei/sokuhou/yotei/index_nenkan_r4.html)

農林水産省（大臣官房統計部及び各局等）が公表している農林水産統計について、3月に掲載が予定されている生産・流通に関する資料名の一部を紹介します。

資料名	収録内容	担当課（室）
大臣官房統計部		
・作物統計調査 令和4年産飼料作物の作付（栽培）面積及び収穫量、えん麦（緑肥用）の作付面積	全国・主産県別・田畑別の作付（栽培）面積、10a当たり収量及び収穫量	生産流通消費統計課
・令和3年漁業産出額	魚種別産出額、都道府県別海面漁業・養殖業産出額	経営・構造統計課
・令和3年市町村別農業産出額（推計）（農林業センサス結果等を活用した市町村別農業産出額の推計結果）	都道府県別農業産出額を農林業センサス及び作物統計を用いて按分した市町村別の農業産出額（推計）	経営・構造統計課
・畜産物流通調査 令和4年鶏卵流通統計調査結果	全国・都道府県別の鶏卵の生産量	消費統計課
・令和3年農業・食料関連産業の経済計算（概算）	農業・食料関連産業の国内生産額等	統計企画管理官
経営局		
・令和2年産農作物共済統計表	農作物共済に係る事業実績	保険課
・令和2年産畑作物共済統計表	畑作物共済に係る事業実績	保険課
・令和2年産果樹共済統計表	果樹共済に係る事業実績	保険課
・令和2年度家畜共済統計表	家畜共済に係る事業実績	保険課

編集後記

▶ 第32回優良経営小売店等表彰は、3年ぶりにコロナ以前に戻した形で開催しました。想定を超えたたくさんのご出席をいただきました。コロナ禍での取り組みがノウハウとして確立し、今後の展開に生かす事例が見受けられ印象深かったです。

各店舗のノウハウは冊子にもまとめていますので、ご興味のある方はお問い合わせ下さい。

▶ 3月になりご異動をされる方もいらっしゃるかと存じます。当誌お届け先に変更がありましたら下記までご一報願います。（A）

編集

OFSI 食流機構

◆2023年3月号 / 通巻327号 ◆令和5年3月1日発行

公益財団法人 食品等流通合理化促進機構
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-4-5 第1東ビル6F
☎ 03-5809-2175 FAX 03-5809-2183

✉ ofsi@ofsi.or.jp

ホームページ <https://www.ofsi.or.jp/>

□総務部 ☎ 03-5809-2175
□業務部 ☎ 03-5809-2176

▼再生紙を使用しています。